

銀漢亭日録

伊藤伊那男



況と色々な相談。夜、「天為」発行所にて「火の会」十人。

4月3日(木)▼夜中に起きて「銀漢」五月号の校正。「三丁目の夕日」のエッセイ(桂信子)書く。「銀漢」のエッセイも一本(六回分ほど書き溜める)。十五時半、歌舞伎座。こしだまさんの夫君の脚本の出し物もあるとて。まほさん、母上、政さんと落ち合う。四月大歌舞伎の初日を楽しむ。

4日(金)▼気仙沼の畠山重篤先生、昨夜御逝去と。午後酵素風呂。快晴。皆川文弘さんから戴いたチューリップが咲き始める。小泉良子さんの句集「花曇」の序文執筆に入る。

5日(土)▼昼、後楽園駅。鈴木てる緒さんのお招きで、谷口いづみ、松代展枝、飯田眞理子さんのメンバー集合。伝通院の桜、於大の方、千姫の墓を詣でたあと、鈴木家へ。てる緒さんの手料理をふるまっていた。十八時、京橋の「鰯 藤山」に小説家の高部務氏と落ち合う。近況報告。今日は鈴木家、藤山と随分食が進む。

6日(日)▼小泉さんの句集の序文を武田編集長、小泉さんに投函。十一時半「ポレボレ東中野」で北村皆雄監督の映画「ほかいびと 伊那の井月」。上映後の解説、十五分位を頼まれて話す。「銀漢」の仲間が十数名ほど来て下さる。

7日(月)▼十四時、下北沢「星乃珈琲店」、NHK俳句の浦川聡子さんと「またまた開店! 銀漢亭」秋号の打合せ。魚四種と料理の原稿渡す。クラブハウスサンドイッチとコーヒ。「三丁目の夕日」のエッセイ一本(藤田湘子)執筆。調布の俳句講話「近江の食物と俳句」資料集め始める。楽しい作業。

8日(火)▼午後、公認会計士の藤井滝雄氏(昔の仕事仲間)を訪問。近

近江の歴史や地理で持ち時間が終わってしまう。俳句と食物については来月に廻すことに。

19日(土)▼十一時、「日本橋 吉」にて「繼句会」。今日は八人。婦恋村から到来の路を煮る。NHK俳句の原稿一部書き直し送る。

20日(日)▼数句会の選句。自句のまとめ。堀江美州さんの句集稿の点検。序文執筆の準備へ。筍と若布の炊合せ。佐賀の豆腐鍋。

22日(火)▼桃杏と順天堂。齋浦先生と面談。肝臓の転移癌は三七センチ。GCDは効いていないという見解。桃杏とバスタの昼食。別れて「こだま」で熱海。十五時「東急ハイズエストラップ熱海伊豆山&VIEW ALA」に入る。温泉。ミストサウナ佳し。潮騒を聞きながら連絡を怠っていた方々にメールなど。若い頃から自動引き落しで積み立てていたゴールドが想像を越える高値更新中。一グラムも使わないことになりそうだが……。これも人生か。

23日(水)▼雨。墨絵ばかりの伊豆半島の眺めもいい。温泉、ミストサウナ。朝食ゆつくり。エッセイ一つ。午後、唐沢静男君が来訪してくれる。あと一緒に車で伊豆山神社に行き参拝。

24日(木)▼曇天。温泉、ミストサウナ。朝食ゆつくり。午後、小田急線でトコト帰宅。郵便物の整理。五句会の選句など。

25日(金)▼堀江美州さん句集の序文粗書きを送る。京都の和田ちゃんから到来の筍、若布と炊合せ。旨い!

26日(土)▼十三時、発行所にて運営委員会。

27日(日)▼午後、米糠酵素風呂。「オオゼキ」にてトマト(アメーラ)その他買物。

28日(月)▼九時、桃子同伴で「東京目白クリニック」。今後の相談。あと十一回目のGCDの点滴を受ける。午後は眠い眠い。

29日(火)▼あちこちメールの連絡やら報告で時間取られる。電話は嫌い

9日(水)▼十時、順天堂。肝胆、脾外科の植生先生と面談。娘達の提案で大場先生を通じて、肝臓の癌を放射線で叩く手は無いか、と相談。受け入れてくれて、MRI、PET検査など精密検査に入ることとなる。昼、「神田さくかわ」へ娘二人と。鰻。私もすっかり食べる。「志乃多寿司」でおいなりさん買って帰る。

10日(木)▼午前中、加々美先生の整体。午後、米糠酵素風呂。華子に砂肝の黒胡椒炒めを伝授。佐賀の豆腐の湯豆腐。

11日(金)▼終日、滋賀県について思い出しながら、歴史や地理の勉強。面白い。数句会の選句。夜、佐賀の湯豆腐、おじや、苺、禪次さんから来た夏蜜柑の酸っぱさがい。

12日(土)▼「銀漢」六月号の選句を始める。午後「銀漢本部句会」。五十数名。あと親睦会。

13日(日)▼小泉良子さんの句集序文の校正と加筆。近江の俳句講話二回分まとめ、レジメも作成。

14日(月)▼九時、「東京目白クリニック」。十回目の点滴三時間。新宿で蕎麦。帰宅して寝る。

15日(火)▼十一時、順天堂。PET検査。造影剤の注射受け、薬が廻るまで一時間リラクスルーム。二十分間撮影二十分間休んで十分撮影。

16日(水)▼快晴。数句会の選句。作句。「銀漢」六月号の選句。筍と若布の炊き合わせ。筍御飯。

17日(木)▼夜中に起床。六、七月号の「伊那男俳句」他執筆。同人会員集の選句終了。十四時、順天堂にてMRI検査。遅い昼食は苺のバスタ。喫茶店で作業して十八時、「麴町会館」にて「銀漢句会」。

18日(金)▼彗星集選句して六月号の執筆終る。午後、調布の俳句講話。あと喫茶店にて歓談。桃子と落ち合い「食品館あおば仙川店」で買物。

なのでほとんど出ない。堀江美州句集序文の点検、追加三枚ほど。十六時、杏一家も集まり久々の食事会。庭でバーベキュー。私はフルトマト(アメーラ)サラダ、手製からすみ(だいこん、白髪葱添)、エイヒレ焼、焼そばなどを出す。ステーキも焼く(ニンク油たっぷり醤油風味。

30日(水)▼夜中に目が覚めて、自句自解を三回分ほど書き溜める。久々、天気よく日の出を見る。十時、新宿の北村事務所、リモートにて秋の「井月さんまつり」の伊那の実行委員、伊那市担当者との顔合わせ。意見交換。苦心して作ったパンフレットの叩き台を基に。あと井蛙さんと「三平食堂」にて昼食。

5月1日(木)▼午後、深大寺。元三大師(良源)像の大修理が終り特別開帳を拝す。ナンジャモンジャの花盛り。「元祖嶋田家」で蕎麦。吉祥寺に出て「いせや」を覗いてみる。懐かしい店。煙に巻かれて焼トンを少々。旨い!

2日(金)▼終日雨。自句集の選句。あとがきの粗書きなど。筍御飯、甘鯛塩焼。相変わらず毎日八朔。

3日(土)▼午後、米糠酵素風呂。「オオゼキ」にてアメーラなどのトマト、甘夏などを買う。「銀漢」のエッセイ二本書き溜める。

4日(日)▼「銀漢」六月号の校正作業。武田氏に投函。

5日(月)▼「銀漢」誌、自句自解二編を書き溜める。午後寺澤一雄太田うさぎさんの家を訪問。十五名ほど仲間が集い、パーティー。新築になつてから初めて訪ねる。柏餅持参。

6日(火)▼雨。寒い一日。「昭和歳時記」のエッセイ二本(秋元不死男、飯田蛇笏)書き溜める。

7日(水)▼快晴。「昭和歳時記」三本追加(龍太、立子、芥川)。自句自解三編追加を書けるうちに書き溜める。